P041-035 会場:301B 時間:5月29日 16:41-16:54

中国の隕石衝突孔

Meteoritic impact crater in China

三浦 保範[1]

Yasunori Miura[1]

[1] 山口大・理・地球科学

[1] Earth Sci., Yamaguchi Univ

1.はじめに:

中国にはまだ隕石衝突孔が発見されていない.現在の中国大陸が3以上の小大陸から成り立っているので,古い地形などが消滅した可能性が高い。

親鉄元素をマーカーに、現地で回収した高地の3ヶ所でサンプリングを解析した。

2. 衝突物質:

青海湖東部には、石灰岩のブレッチャ化と、 親鉄元素が見られる.西寧霜衝突孔の可能性がある。

3.衝突孔の条件:

3 つの湖が合体して現在の大きな湖になったといわれ ている。岩石組織が残りにくく、親鉄元素の存在の有無が大きな決め手である。

4.まとめ

中国の高地に隕石衝突孔が残っている可能性が

親鉄元素検出からあり,今後親鉄元素の存在の有無を広く調べる必要がある.